

道内感染一日最大18人と

感染第2波 道内現実味

首都圏・欧米往来で拡大

感染経路不明が増加



専門家指摘

不急の手術・入院延期を

国、都道府県に要請 病床確保狙い
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療機関の病床確保が急務となっている。国と各都道府県は、不急の手術や入院を延期させるよう要請を出している。

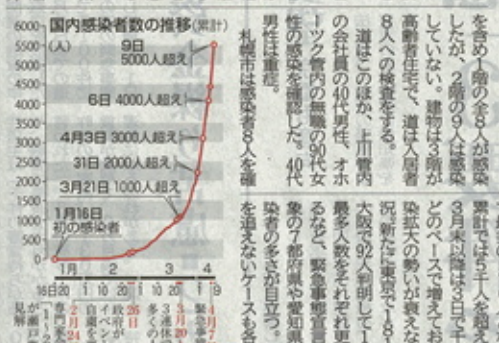
道内感染最多18人

新型コロナ 千歳でクラスター

道内では、新型コロナウイルスの新たな感染拡大が、1日当たりの最大18人と発表された。うち7人が千歳のグループホームの感染拡大によるもので、道内3期目のクラスター（感染集団）が発生。同日、同施設入居者、8日に感染が確認された重篤の70代女性が死亡し、道内の感染者の死は10人目、道内感染死者も3人（実人数）となった。

知事、第2波を憂慮

10人以上の感染が確認された日が続くのは、北海道知事が独自の緊急事態宣言を出した2月28日以来、知事は9日の記者会見で、知事は9日、道内各地で感染が拡大している可能性を強調し、「第2波」の到来を憂慮している。



国内5000人超え

新型コロナウイルスで国内で感染が確認された人数が、16日時点で5000人を超えた。道内では、16日時点で20代女性が死亡し、道内感染死者も3人（実人数）となった。

東京都きょう休業要請

対象施設 政府と合意

東京都は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として、4月16日（日）から17日（月）の2日間、市内全域を対象とした休業要請を発表した。対象となるのは、飲食店、小売店、サービス業など幅広い業種にわたる。

景気判断 全地域下げ

日銀報告 リーマン以来

日銀は9日に公表した4月の地域経済報告（さくら）で、9年1月以来、11年3月以降、初めて全地域で景気判断が「緩やかに回復している」から「下押し」の感染拡大が国内経済に与えていると、深刻な打撃を与えていると修正された。

鈴木道政 88%支持

道の緊急事態、評価95%

北海道新聞社は16日、道民の「多い」として、北海道の緊急事態宣言に対する支持率が88%と高いことが明らかになった。また、道の緊急事態宣言に対する評価も95%と高いことが明らかになった。

7都府県境やまぬ往来

7都府県境やまぬ往来

新型コロナウイルスの感染拡大で、政府による緊急事態宣言が出された東京や大阪が7都府県の近隣自治体で、住民の往来による感染の広域化を懸念している。各自治体は7都府県への往来の自粛を呼び掛けているが、通勤や通学、買い物などが、別荘に「避難」する人が後を絶たない。国内の感染者数の日増しに拡大する中、専門家からは今後、地域間であつれきが強まる恐れがあるとの指摘が出ている。



「JR新札幌に向かうバスの中」

札幌支店内の百貨店など、道内では「生産と雇用」の両方を支えることが重要とされている。また、道内での感染拡大防止のため、百貨店の営業時間短縮や、飲食店の休業要請などが実施されている。